



学校だより

令和 7年 5月27日
羽曳野市立恵我之荘小学校
校長 坂井 宏志

未来にふれる、今を育てる

さわやかな初夏の風が校庭を吹き抜け、子どもたちの笑顔がますます輝く季節となりました。6月に入り、植物や生きものたちが活発に活動するように、学校生活もいっそう充実してきています。子どもたちも、日々の生活や学びの中で、たくさんの「成長の芽」を伸ばしています。

まずは、5月16日に行われました学習参観には、お忙しい中、多くの保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。子どもたちが日ごろ取り組んでいる学習や生活の様子を、あたたかく見守っていただいたことが、何よりの励みとなりました。6月15日には日曜参観・児童引き渡し訓練を実施いたします。ご参加の程よろしくお願ひいたします。



2年生・4年生が「大阪・関西万博」に行ってきました

GW明けの5月8日に2年生と4年生が「大阪・関西万博」に参加し、「未来の暮らし」や「世界の文化」にふれる貴重な体験をしてきました。最先端の技術や環境への取り組みにふれることで、「こんな未来があったらいいな」「自分も何かできるかな」と、子どもたちは目を輝かせていました。見たこと・感じたことを仲間と共有しながら、未来への関心を深めています。



「命の芽」が育っています

一方、校内でも「命の芽」が着実に育っています。学校プール横では1年生の子どもたちが一人ひとり鉢植えにまいた朝顔の種が、日に日に芽を出し、かわいらしい双葉を広げ始めました。

2年生の生活科では、校門付近でミニトマトの苗を各自の鉢で育てており、「葉っぱがふえた!」「花が咲いたよ」と、小さな変化に目を輝かせています。毎日の水やりや観察が、植物への愛情と共に、自分たちの成長にもつながっているように感じられます。



万博でふれた“未来”と、校内で育てる“いま”の命——どちらも、子どもたちの心に豊かな学びをもたらしています。この一瞬一瞬の気づきや驚きを大切に、これからも学校全体で「学びの芽」を育ててまいります。

健康管理にご協力を！！



梅雨の季節、体調管理が難しい時期でもあります。暑さも日ごとに厳しくなっています。暑熱順化*1を意識し、ご家庭でもお子さまの健康管理にご協力いただきながら、6月ならではの学びや生活を一緒に楽しんでいきましょう。

*1 暑熱順化…体が暑さに慣れることを言います。本格的に暑くなる前の時期から、だんだんと体を暑さに慣れさせること、つまり「暑熱順化」することによって、熱中症のリスクの高い環境にさらされても熱中症になりにくくなるのです。